

＜復興再生期における推進会議機能の強化＞ 今後の「富県宮城推進会議」運営方針(案)について

平成26年8月1日
宮城県経済商工観光部
富県宮城推進室

1 再生期における「富県宮城推進会議」のあり方

- 引き続き迅速な震災復興に資する議論に軸足を置きつつ、「富県宮城の実現」推進取組や「創造的復興」取組に関する議論にも再度注力

2 平成26年度の運営方針

(1) 運営方針の見直しのポイント

① 推進会議・幹事会の機能分化

- 議事重複最小化（推進会議⇔幹事会）
- 推進会議の施策提言・企画機能強化
- 幹事会の諮問機能強化

② 会議のスリム化・コンパクト化

- 議事絞り込み（報告時間の短縮等）
- 会議の定例開催数低減（開催時期の工夫等）

(2) 運営方針改定案

① 推進会議

開催時期等 年1回（8/1）

主たる議事 産業振興施策の方向性、取組課題等

② 幹事会*

開催時期等 年2回（①9/11予定、②2月議会后）

主たる議事 推進会議意見の具体化、富県取組の進捗管理等

※ 運営方針（幹事会の機能強化）の改定に伴い、別添のとおり推進会議会則を改正

(3) 本日の意見交換

議論テーマ

事業者の販路回復・拡大

地元産業の競争力強化・
人材確保

交流人口の拡大

テーマ設定の理由

グループ補助金等を活用し生産機能を回復しても、販路喪失や売上減少等に直面する事業者が多く、その対応の検討が必要。

少子高齢化、人口減少・流出による国内市場の縮小や新興国の台頭による国際競争が厳しくなる中、地域経済の持続・発展に向けた対応の検討が必要。

3 H26年度開催スケジュール

4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
推進会議 議論テーマ 調整等 各団体 × 事務局 6月議会 推進会議 8/1	推進会議 意見等の 具体化 各団体 × 事務局 幹事会 9/11 9月議会	次年度 当初予算 編成 事務局 11月議会	当年度 取組総括 各団体 × 事務局 2月議会 幹事会（#2）